広報 さめがわ 10

平成7年 No.502

発行／編集　鮫川村総務課　〒963-84 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39の5 TEL(0247)49-3111　印刷／佐藤印刷所



ふくしま国体炬火リレー

10月8日秋雨の降りしきる中、大会旗・炬火は矢祭町から鮫川村、鮫川村から浅川町へとリレーされました。



ふくしま国体

10月14日から開催

「友よ　ほんとうの空に　とべ！」を大会スローガンにした第五十回国民体育大会の秋季大会が十月十四日から十九日までの六日間にわたって開催されます。期間中、正式、公開合わせて三十三競技が県内三十五市町村で行われ、全国から約二万人の選手が参加し、熱戦が繰り広げられます。

ふくしま国体炬火リレー

炬火リレーは、国民体育大会への参加意識と大会開催気運を高めるために行われるもので、第五回愛知大会から大会のシンボルとして、秋季大会期間中主競技にともなわれるようになり、第十二回大会からはリレーされるようになりました。

ふくしま国体では、県内八か所で採火した「霊山の火」「空港の火」「関跡の火」「磐梯山の火」「地熱の火」「燧の火」「野馬追の火」「海洋の火」が大会旗とともにそれぞれ各地区をリレーした後「中通りの火」「会津の火」「浜通りの火」の三方部ごとに合火し、秋季大会前日の十月十三日に福島県庁で集火する「うつくしまの火」が開会式当日開会式会場までリレーされます。

鮫川村での炬火リレーは、十月七日に白河関跡で採火した「関跡の火」を十月八日、青生野地内で矢祭町から引き継ぎ、広畑地内まで自動車でリレーし、広畑地内から開発センターまで走者によるリレーを行いました。

開発センターでは、奥州鮫川太鼓保存会の会員の皆さんによる勇壮な太鼓で炬火を迎え、観迎式が行われました。引き続き道少田地内まで走者リレーされ、道少田地内から自動車で浅川町中里地内の中継地に向い、無事浅川町に引き継ぎました。

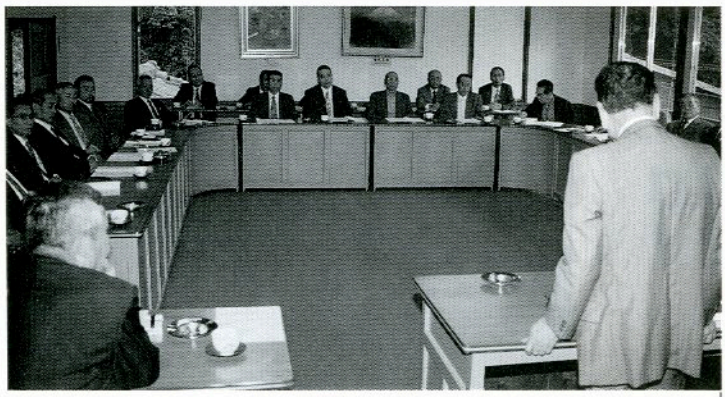
ふくしま国体大会旗・炬火リレー走者名

第２区間（鮫川運送ＧＳ脇広場～山村開発センター）

役　割	氏　名	性別	学校名等
炬火保持者	鈴木芳保	男	一　般
炬火副保持者	鈴木　香	〃	〃
リレー隊長	前田雅文	〃	鮫川中
大会旗保持者	森田浩二	〃	〃
大会旗保持者	鈴木　光	〃	〃
大会旗保持者	北條ひとみ	女	〃
大会旗保持者	鈴木　潤	男	鮫川小
随走者	湯坐　弘	〃	〃
随走者	小林　浩	〃	〃
随走者	生田目貴裕	〃	西山小
随走者	鈴木香緒里	女	〃
随走者	矢吹　優	〃	西野小
随走者	藤田重幸	男	〃
随走者	関根　悟	〃	西山小

第３区間（山村開発センター～森建設駐車場）

役　割	氏　名	性別	学校名等
炬火保持者	矢吹孝二	男	一　般
炬火副保持者	岡部愛章	〃	〃
リレー隊長	中川西　暁	〃	鮫川中
大会旗保持者	須藤貴弘	〃	〃
大会旗保持者	坂本太一	〃	〃
大会旗保持者	高野久美子	女	〃
大会旗保持者	高木千春	〃	鮫川小
随走者	鈴木裕太	男	富田小
随走者	藤田純子	女	渡瀬小
随走者	小松孝次	男	〃
随走者	小山田忠吉	〃	富田小
随走者	岡部満枝	女	青生野小
随走者	中島雅隆	男	〃



第１回実行委員会

鮫川村が生んだ産科医
蛭田玄仙先生顕彰事業を計画

江戸時代後期、延享二年（一七四五）大字渡瀬字田苗下（蛭田覚家）に生まれた蛭田玄仙という有名な産科医がいました。当時は西の賀川流産科が関東にも広まり、産科医の十中八九がその流れを汲んでいた時代に、蛭田玄仙先生は、独学自験の末、賀川流とは異なる「仰臥（ぎょうが）を以て跪坐（きざ）に優れり」とし、それまで座ったまま出産していたものを、仰向けに寝てお産をすることにより、産婦にかかる負担が少なく、回復も早いことを究明し、仰臥位出産を奨励しました。

また、難産は「手を用いて施術することが簡にしてかつ効多い」として、手指をもって処置する用手産法を編み出したほか胎児の位置を矯正し、難産解消を図り、「安産の神様東翁」と称賛され、尊敬と信頼をあつめました。

このように、玄仙先生の蛭田流産科は、当時わが国の出産法に一大革命をもたらし、近代産科の先駆として、またその基礎をなすものであり、玄仙先生の画期的な偉業は、今なお承継されています。

このような優れた人物を生んだ鮫川村としては、誠に誇り高きことであり、今年は玄仙先生生誕二百五十年にあたるので、その功績を称え、顕彰事業を行うことになり、実行委員会を結成しました。

顕彰事業として、図書「蛭田玄仙とその産科」の頒布、顕彰碑の建立、生誕二百五十年祭などを計画しています。

図書「蛭田玄仙とその産科」は一冊一万円で頒布しますので希望する方は役場総務課に申し込んでください。



第50回国民体育大会
がんばれ！福島県出場団員

「ふくしま国体」秋季大会に福島県団員として出場する鮫川村関係者は６人の方々です。

みなさんの応援をお願いします。



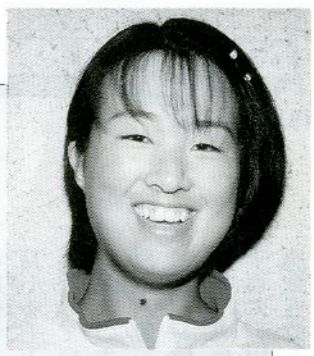
柔道・少年女子
水野　明美さん
学法石川高２年（追木）



ホッケー・少年女子
国井　礼子さん
棚倉高２年（中山）



軟式野球・成年２部
高野　　真さん
白河信用金庫（発地岡）



ソフトテニス・少年女子
高木奈津美さん
東白川農商高３年（薄ケ久保）



ハンドボール・成年男子２部
本田　　隆さん
鮫川中教員



弓道・少年女子コーチ
舟木　圭子さん
学法石川高教員（新宿）

会計合わせて52億8,522万円

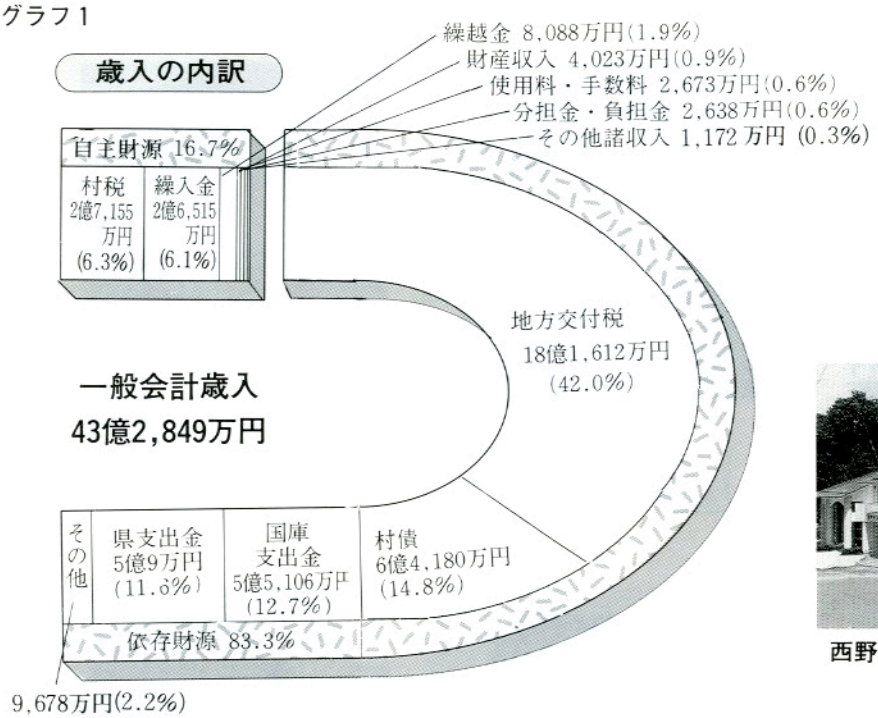


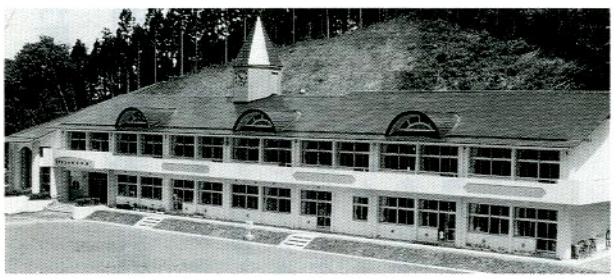
ほっとはうす・さめがわ

平成６年度決算

平成６年度の各会計の決算は、９月定例議会で、一般会計と５つの特別会計が承認されました。村のお金がどんなふうに使われたのか、お知らせします。

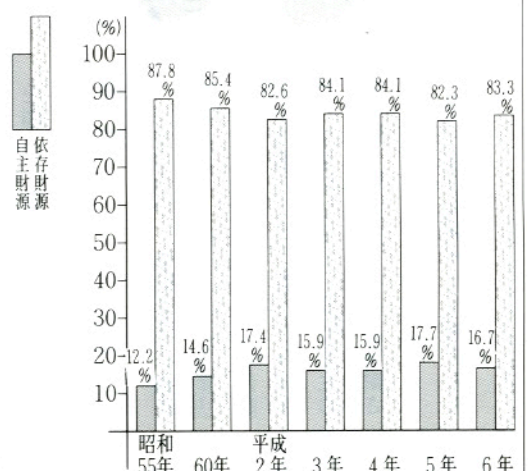
グラフ１





西野小学校

一般会計歳入財源の推移



依存財源（国・県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入をいいます。
（地方譲与税、利子割交付金、自動車取得税交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金、県支出金、村債）

自主財源（村が自分の手で確保できる収入をいいます。）
（村税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入）

歳入決算の状況

歳入の決算状況はグラフ１のようになっていますが、前年度と比較すると総額で五億一千四百七十七万、一三・五％の増加となっています。

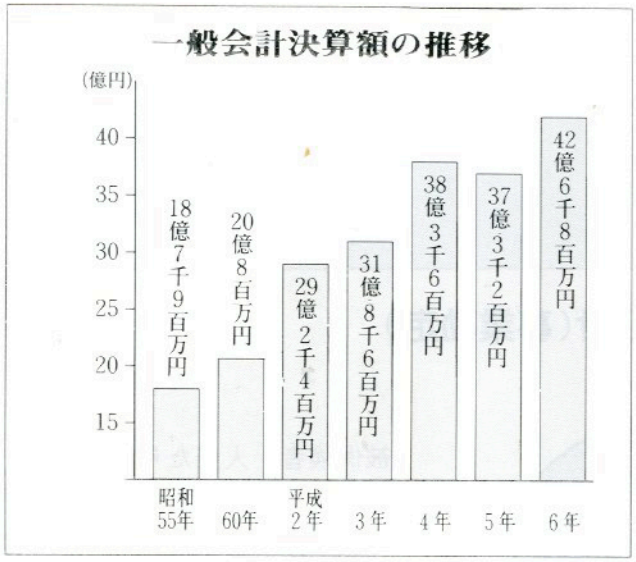
歳入の主なものは、地方交付税十八億一千六百十二万円、四二％、村債六億四千百八十万円、一四・八％、国庫支出金五億五千百六万円、一二・七％、県支出金五億九万円、一一・六％などとなっており、依存財源は三十六億五百八十五万円で歳入全体の八三・三％になっています。

依存財源の割合は、前年度に比較して一％増加しています。

前年度に比較して大幅に増加しているのは、国庫支出金八五・二％、県支出金二二・八％、村債二一・四％の伸びとなっています。これは西野小学校校舎改築事業などの補助事業を多く実施したためです。

村税などの自主財源は七億二千二百六十四万円となっており、前年度と比較すると、四千六百十一万円、六・八％の伸びとなっています。伸びている主なものは、繰入金七・二％、財産収入二五・三％、村税一・九％などとなっています。繰入金については学校改築による教育施設整備基金、財政調整基金からの繰入が増えたこと、財産収入につ

活力ある村づくりに全

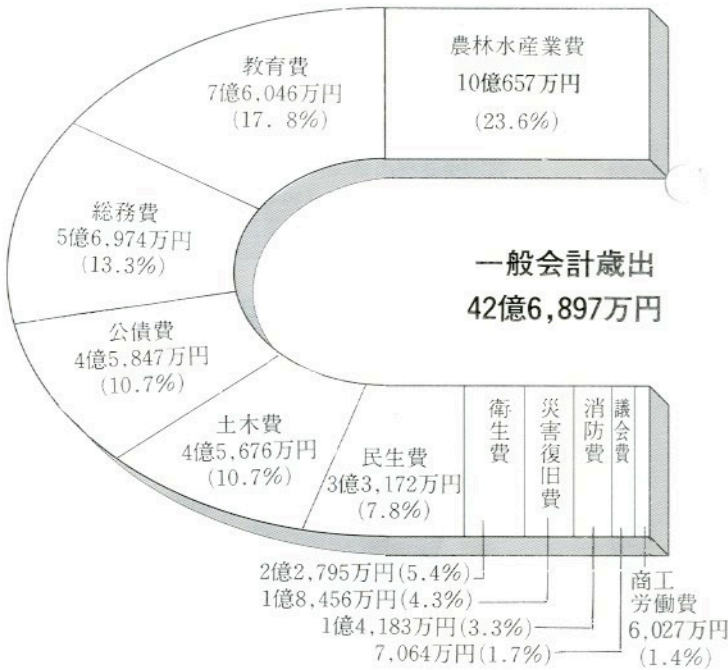


平成６年度に実施した主な事業

（単位：千円）

○各種基金積立	213,705
○マイクロフィルムによる除籍改製原戸籍再製業務委託費	9,726
○国民健康保険特別会計繰出金	30,208
○老人福祉費	82,027
○身体障害者福祉費	19,529
○保育所運営費	129,709
○児童館運営費	12,885
○歯科診療所整備費	13,351
○簡易水道事業特別会計繰出金	44,785
○合併処理浄化槽設置事業	27,450
○健康診査及び各種検診委託料	16,512
○東白衛生組合負担金	82,123
○長期滞在施設整備事業	210,891
○赤坂西野区多目的集会施設整備事業	43,749
○東白川地方畜産振興施設運営組合負担金	10,050
○農道整備事業(12路線県営事業含む)	249,580
○地籍調査事業	55,902
○営農飲雑用水施設整備事業	45,338
○農村公園施設整備事業	58,400
○圃場整備事業（真坂地区）	32,885
○間伐促進強化対策事業	7,082
○林道整備事業(４路線)	88,056
○林道改良・舗装事業(13路線)	317,081
○道路維持補修事業	17,766
○道路台帳整備費	5,871
○農用地開発公団事業償還金	8,897
○村営住宅建設事業(２棟４戸)	59,965
○防火水槽整備事業(４基)	14,846
○消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ購入費	9,403
○消防用携帯無線機購入費(28台)	8,854
○商工業振興費	32,173
○観光費	14,883
○鹿角平観光牧場費	5,246
○小学校管理運営費	25,830
○西野小学校建設費	434,328
○中学校管理運営費	42,356
○幼稚園運営費	43,472
○社会教育事業	30,206
○村史編さん費	14,214
○学校給食センター運営費	39,666
○公共土木災害復旧費(15カ所)	152,868
○農業用施設災害復旧事業（15カ所）	31,686

歳出の内訳



歳出決算の状況

歳出は、総額で四十二億六千八百九十七万円となっており、前年度との比較では、五億三千六百十三万円、一四・四%の増加となっています。増加した要因については、西野小学校校舎改築事業を四億三千四百三十二万円かけて実施したことにより教育費が大幅に増加したためです。

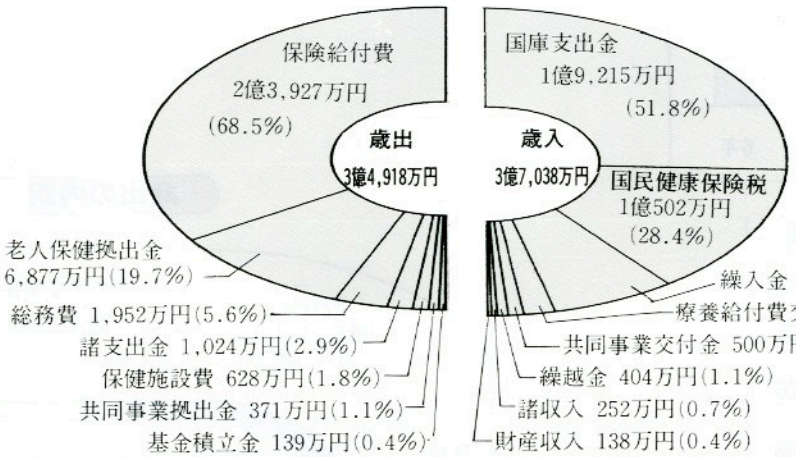
前年度との比較で伸び率の著しい費目は、災害復旧費の三五・五%、衛生費の二九・四%、農林水産業費の一二・六%の増加などです。

災害復旧費は、公共土木（河川・道路）施設災害、農業用施設災害の復旧事業によるものです。衛生費は、し尿と生活雑排水を浄化処理して、住みよい環境づくりを進めるための、合併処理浄化槽施設整備事業や簡易水道事業特別会計への繰出金、火葬場建設費負担金などが増加したためです。農林水産業費は、都市との交流促進施設整備事業で実施した長期滞在施設「ほっとはうす・さめがわ」の建設、農道整備事業、農村公園整備、営農飲雑用水施設整備などの増加によるものです。減少の著しい費目は、商工費の四四・六%で観光牧場整備費の減によるものです。

いては、旧高校跡地の一部を宅地分譲地として売払ったことによる収入です。

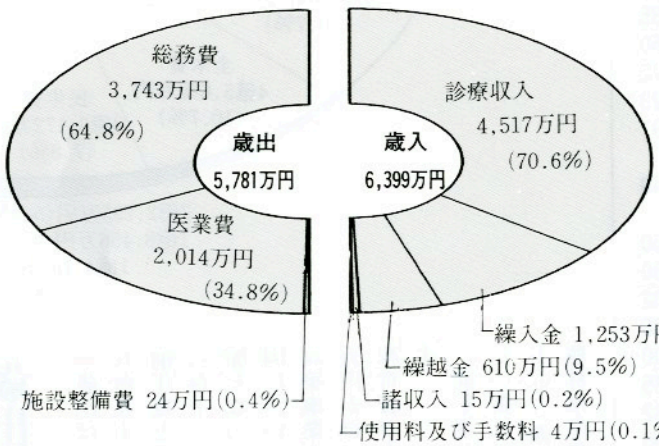
会　計

国民健康保険特別会計（事業勘定）



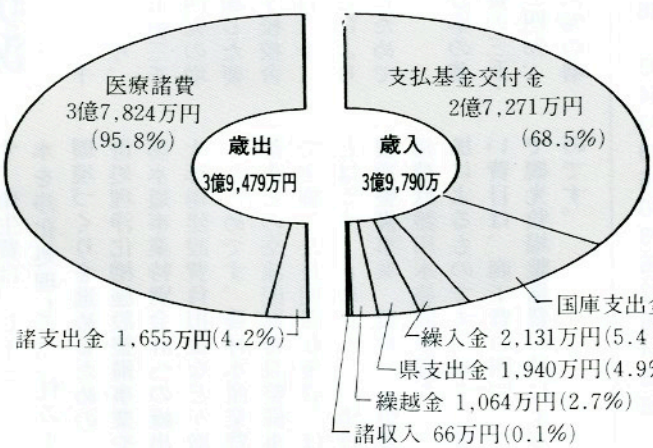
被保険者１人当たり国保税
４３，２７２円
被保険者１人当たり医養費
医療費　２３０，０４４円

国民健康保険特別会計（直診勘定―診療所）



診療日数　２８７日
診療患者数　６，８８４人
（１日当たり　２４人）
診療１件当たり医療費
８，４４６円

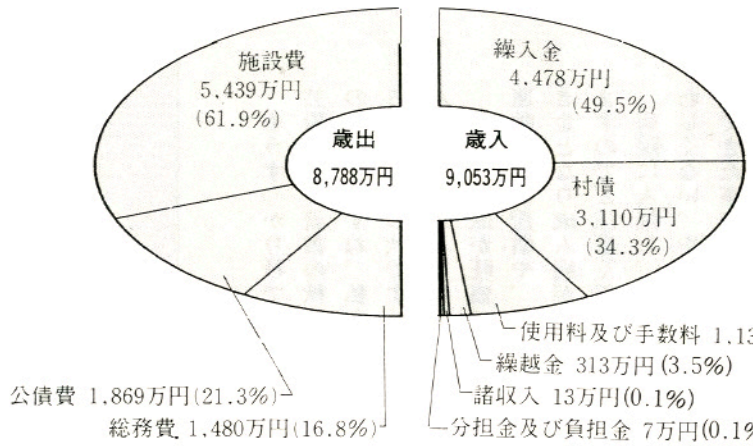
老人保健特別会計



１人当たり医療費
５６７，８７８円
１人当たり村負担
５４１，３３５円
１人当たり受診者負担
２６，５４３円

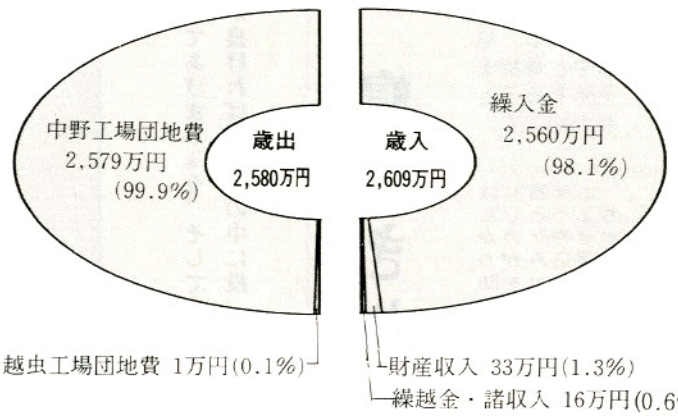
特　別

簡易水道事業特別会計

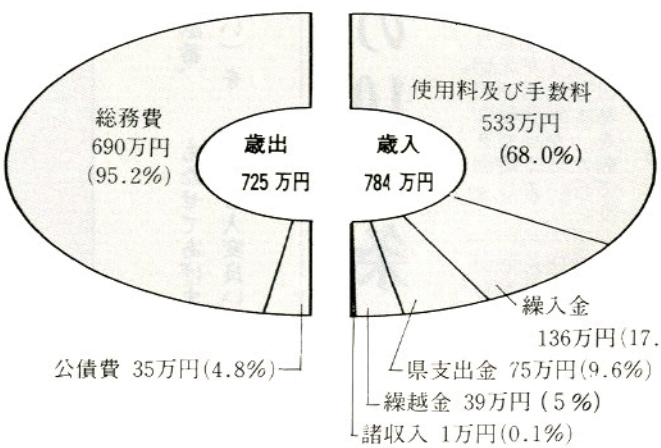


水道普及率　20.2%
(平成7年3月31日現在)
現在給水人口　1,241人
給水戸数　400戸
(平成7年3月31日現在)

工場団地造成事業特別会計



村営バス事業特別会計



運行日数 297日　1日2往復
運行区間　診療所～磐城棚倉駅
平均乗車密度 6.6人 延べ13,288人

輸送実績　(合計13,288人)

定期乗車券	回数券	現金	老人	障害者
6,499人	2,836人	3,274人	550人	129人

(平成6年4月1日～平成7年3月31日)

こんにちは保健婦です


村山保健婦


鈴木保健婦

おかわりありませんか



寝たきりにならないために
寝たきりにさせないために

もうすっかり秋ですね。秋と言えば芸術の秋、読書の秋、食欲の秋、運動の秋……ですね。私たち保健婦は、もちろん食欲の秋です。みなさんは、どんな秋をお過しでしょうか？

さて、食欲が旺盛で食べすぎたり、運動不足の習慣や、ストレスなどが引き金となり成人病がますます増えていますのでご注意ください。

病院に入院し、退院しても体調が思わしくない、やる気が起こらない、以前できた事ができない、友達と会いたくない、外出したくない……そんな状態が長くつづくと、寝こんでしまい、介護も必要以上に大変になってきます。

まず家に帰って来たら、病院での安静ではなく、時間をかけて、起床、あいさつ、食事、排せつ、着替え、お茶飲み、入浴、就寝などの生活習慣を取り戻してあげましょう。そして気分が良ければ、生活の中に役割（洗濯物をたたむ、電話番、お茶入れなどなんでも良い）をもたせてあげましょう。散歩や外出も大変良いことです。

寝たきりゼロへの10か条

第1条
脳卒中と骨折予防
寝たきりゼロへの第一歩



寝たきりの原因の約半分を占める脳卒中と骨折こそ寝たきりゼロへの第一歩とする大切な予防です。

第2条
寝たきりは　寝かせきりから作られる　過度の安静　逆効果



はたから見ると年寄りはちょっとケガや病気で寝込むとすぐ寝たきりになってしまいます。安静のための期間は短くしましょう。

第3条
リハビリは　早期開始が効果的　始めようベッドの上から訓練を



リハビリテーション（機能回復訓練）は、早く始めれば始めるほど機能回復が見込まれます。

第4条
暮らしの中でのリハビリは食事と排せつ・着替えから



家庭でもリハビリ大切。日常生活での動作を基本的に、かせいかせる範囲を動かし行いましょう。

第5条
朝起きて　まずは着替えて身だしなみ　寝・食わけて生活にメリとハリ



寝込んでいても、身だしなみを整えれば、生活にメリハリがつけれれば、生活動的な機づけになります。

楽しかったいも煮会

―第三回ふれあいリハビリ教室―



九月二十四日「ほっとはうす・さめがわ」で第三回ふれあいリハビリ教室が開かれ、家族と一緒にレクリエーションや相談会が行われました。

参加者は、ふれあいリハビリを継続的に参加されている方、在宅療養中の方とその家族を対象とし約四十人の方が参加されました。

この教室は、リハビリの必要性への理解を深めるため、自宅から離れて集団の場へ参加することによって気分転換を図ってもらうために開催されました。

鮫川節や大漁唄い込みなどの歌や振りつけ、体操などで楽しくリハビリをし、昼食には、食生活改善ボランティアさんなどが準備した豚汁やお好み焼きで楽しくいも煮会を過ごしました。

午後からは、家族に対し「家族みんなで楽しく生活するために　～本人の自主性を引き出す介護～」について、太陽の国本郷盛彦さんよりお話しと実技を学び、そのあと各種相談会に参加され有意義にそして楽しく過ごした一日でした。

「相談会内容」

○日常生活用具、補助具に関すること
○栄養に関すること
○リハビリ、介護一般に関すること
○福祉サービスに関すること
○健康に関すること

あなたの地域の保健推進員です

シリーズ5
富田区



鷲野谷リツ子
（前沼、八斗蒔担当）

食生活や健康管理などは毎日の生活に大切な事ばかりです。都合のつく限り出席して皆さんとともに勉強していきたいと思います。



鷲野谷和栄
（二反田、反田、彦次郎担当）

食生活、健康教室などいろいろと勉強になります。これからも地域のために頑張りたいと思います。



坂本　秀子
（鍬木田担当）

２年目になり、ようやく周りがみえるようになりました。地域の皆さんの役に立ちたいと思いますので、どうぞ気軽に声をかけてください。



生田目フクミ
（中沢担当）

都合のつく限り研修会などに出席して、知識を身につけたいと思います。

第６条

「手は出しすぎず　目は離さず」が介護の基本　自立の気持ちを大切に

時間がかかっても、自分でできることは自分で実行してもらうよう配慮することが大切です。



第７条

ベットから移ろう移そう車いす　行動広げる　機器の活用

寝たきり状態から自立を図っていくためには、特殊ベッドや腰かけ便座など各種機器を活用することが効果的です。



第８条

手すりつけ　段差をなくし住みやすくアイディア生かした住まいの改善

骨折をひき起こす転倒事故を防ぐために、安全で住みやすい住環境に改善する必要があります。



第９条

家庭（うち）でも社会（そと）でも　よろこび見つけみんなで防ごう閉じ込もり

一日中何もしないで家の中に閉じこもっていることは、寝たきりの前兆とされています。



第10条

進んで利用　機能訓練デイ・サービス　寝たきりなくす人の和　地域の輪

地域で行われているさまざまな保健サービスや福祉サービスを、積極的に利用しましょう。



新しい教育委員に遠藤幹雄さん

―委員長に矢吹一二さん―



教育委員の任期満了に伴ない遠藤幹雄さん（大字渡瀬字木之根）が、九月の定例村議会で同意を得て十月一日付で任命されました。

遠藤さんは、渡瀬区行政区長を二期、固定資産評価審査委員二期などを歴任されました。

教育委員の改選により、新しい委員長に矢吹一二さんが、委員長職務代理に有賀華子さんが互選されました。

穴沢光明さん全国大会で奨励賞に輝く



農業機械化に関する知識と技術の交流を図り、生産性の高い農業の確立と農業機械士の活動及び組織強化を目的に、第二十回農業機械士全国大会が栃木県今市市で行われました。

大会記念の全国トラクター耕競技大会に、県代表として穴沢光明さん（渡瀬字青生野）がプラウ耕の部に出場しました。競技は定められた時間内にトラクターを正確に操作することを競い、この結果、穴沢さんは「奨励賞」に輝きました。穴沢さんの今後一層の活躍が期待されます。

―シリーズ②―

基礎学力向上をめざして



今、学校では学力向上のために、どのような考え方にたって授業を行っているのでしょうか

まず「学習するのは子どもである」という考えを強く持って授業を展開しています。その中で、子どもが自ら学ぼうとする力、すなわち、興味・関心・意欲といったものが大事にされています。次に子どもの思考力、判断力、表現力などの学ぶ力の育成が図られています。そして子どもがこれらの力を発揮して知識や技能を学び得ることができるよう授業実践の努力がなされています。つまり、知識や技能を単に教えて、覚え込ませる指導からの脱皮が図られています。

学校で行うテストにおいても結果としての点数よりも、まちがったのはなぜか。また、どこまで考えることができたかといった考え方の過程が重視されています。

第一回学習指導法研修会を開催

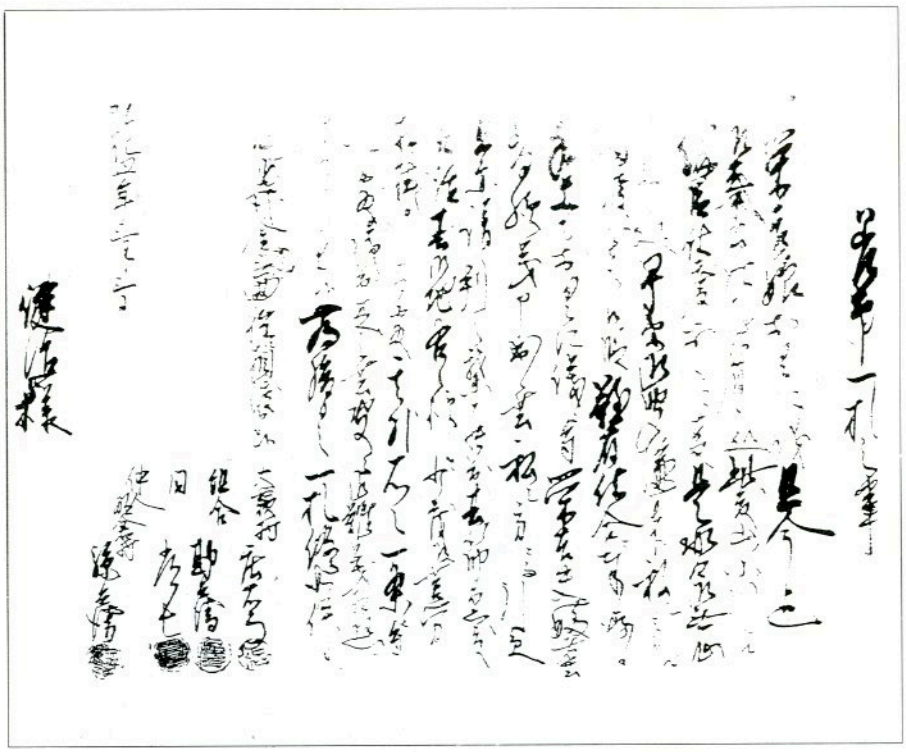
九月二十五日、西山小学校で第一回学習指導法研修会が実施されました。

この研修会は、推進委員会の

史・資料を探る

村史編さん室

栄吉娘「くに」縁談の事



娘奉公人が奉公先で気に入られ、そこから相応の縁にめぐまれて嫁ぐことは幸運というべきだったでしょう。

もともと奉公は困窮による口べらし、借金の質物でしたから、その処遇は必ずしも意を尽したものではなく、「他人の冷や飯」といわれるように、辛く悲しいものであったと思われます。

弘化四年は一八四七年、今から百四十八年前に当たります。八月号の文書との関連で言えば赤坂中野村、西野村、渡瀬村が前年の弘化三年八月から古殿町大久田村とともに、棚倉藩松平周防守の領分となり、小見川藩領を離れ、中野陣屋も廃されて仙石陣屋に移された一年後になります。

おくにの奉公先は大蕨村庄右衛門の家でした。大蕨村は今日の塙町大蕨、木野反地区の北方平潟街道筋にあります。那倉村の孫兵衛が仲人で、山ノ小川へ縁付くことになり、渡瀬村名主の健治あてに差し出した文書です。

山ノ小川は同街道筋北茨城市和尚山北麓の山村でした。

差出申す一札の事

一栄吉娘おくに儀只今迄御奉公仕り罷りあり候処、此の度山ノ小川へ縁段（談）仕りたくおくにことぜひぜひ御無心申し上げ候処、早束（速）御聞済下され私方へ相渡し下され候段、有難き仕合せに存じ奉り候、然る上はおくに儀につき栄吉夫婦者ともいかよう義申出し候とも私方にて引受、かつまた請け判の我等罷り出其の筋きっと取話、貴御地各々様へ少しも御苦労相かけ申すまじく、其の外右の一条につきむずかしき儀出来候とも決して御難儀相かけ申すまじく候、後日のため一札仍て件の如し

但し身代金三両たしかに相渡し申し候

大蕨村庄右衛門㊞
組合　勘兵衛㊞
同　常七㊞
仲人
那倉村孫兵衛㊞

弘化四年三月三日

健治様

「身代金三両相渡し」とあるところから「無心」の程が推察できますが、これが奉公事情を裏づけているように読むことができるものの、おくにの幸せを念じて心救われる思いにかられます。

厳しい支配の下で山間の貧村故に喜ぶべき内容の文書を探し当てることの少ない中、貴重な文書といえそうです。

また、縁付きの範囲も知ることができます。

核となる事業で各校の推進委員が一堂に会し、子どもに確かな学力を身につけさせるための指導方法などを研修することをねらいとしています。

当日は、三年生の算数科の授業研究を通して研修を深め合いました。

子どもが興味を持ち、進んで学習に取り組むようにするためには、どのような問題や資料などを準備したらよいか、学習内容をどの子どもにもしっかり身に付けさせるにはどのような方法がより効果的であるか、などについて活発に話し合いました。

お知らせ

広報にあなたの写真が出ていたらご連絡ください。さしあげます。

役　場　☎49－3111
鮫川村大字赤坂中野字新宿39－5

10・11月健康カレンダー

種　別	実施日時・場所	対　象　者
1歳6か月児健康診査	10月17日(火) 午後1:00～1:30 開発センター	平成6年1月から4月生まれのうち1歳6か月を過ぎたお子さん 母子健康手帳、歯ブラシ、コップ持参
母子健康手帳交付日	10月19日(木) 午前9:00～9:10 開発センター	妊娠と診断された方本人 印鑑持参
三種混合予防接種	10月20日(金) 午後1:30～3:00 村診療所	Ⅰ期初回・追加　3か月～7歳6か月のお子さん Ⅱ期　小学校6年生 母子健康手帳、予診票持参
3歳児健康診査	10月24日(火) 午後1:00～1:30 開発センター	平成4年4月から7月生まれのお子さん 母子健康手帳、歯ブラシ、コップ持参
ポリオ生ワクチン投与	10月26日(木) 午後1:30～2:00 開発センター	3か月～7歳6か月のお子さん 母子健康手帳、予診票持参
4か月児健康診査	11月15日(水) 午後1:00～1:30 棚倉保健所	平成7年6月・7月生まれのお子さん 4か月になったバスタオル持参 母子健康手帳、
母子健康手帳交付日	11月16日(木) 午前9:00～9:10 開発センター	妊娠と診断された方本人 印鑑持参



秋の一夜　ご家族おそろいでコンサートへどうぞ

心の豊かさを求めて、文化・スポーツなどをいつでも、どこでも、だれでも、楽しく学ぶという生涯学習の一環として、アンサンブル・ディヴェルターズを招いて「室内楽ファミリーコンサート」を開催します。

ご家族おそろいでお出かけください。

とき　十月二十五日(水)
午後六時三十分開場
午後六時五十分開演

ところ　鮫川村山村開発センター

入場料　大　人　五〇〇円
小中高生　三〇〇円

秋の全国火災予防運動　11月9日～15日

備えて日頃の火の用心

「赤い消防車」

よく、消防自動車はなぜ赤いと聞かれます。

消防車が「赤」とされた理由は定かではありませんが、まだ消防自動車を日本で生産せず外国から輸入した時期に、色が赤だったことから、我国も赤色としたというのが一般的な理由のようです。

赤色は注意をひく、炎の赤を連想させ警戒心を起こさせるなども理由の一つです。

なお、法律では緊急車の塗色を消防自動車は朱色、その他の緊急自動車を白色と決めています。

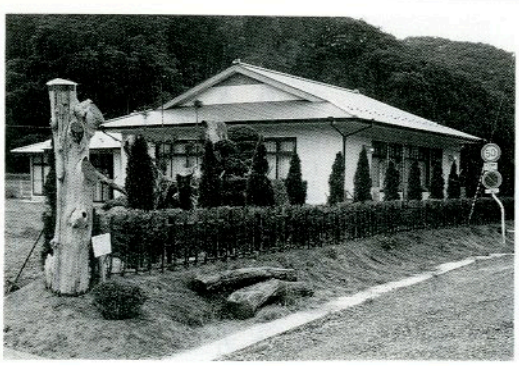
ご利用ください　コミュニティ助成事業

赤坂西野区民センターの植栽事業が、このほど完了しました。

昨年施設が完成し、これと一体的に整備するために、周囲に植栽をしたものです。

この事業は、全国自治宝くじの普及広報事業の一環で、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展と宝くじの普及広報を目的とした「コミュニティ助成事業」です。

この事業についてのお問い合せなどは、企画調整課までご連絡ください。







交通安全パレードより

あなたの写真を「広報さめがわ」の表紙に！

村内の山からの日の出または村内から撮影した日の出の写真を「広報さめがわ」の平成八年新年号の表紙にしてみませんか。日の出の写真を次により募集します。

※応募資格　村内に在住の方、または勤務する方、年齢は問いません。

※応募規格　応募は、キャビネ判のカラープリントのみです。単写真のみ（組写真は不可）で、一人何点でも応募できます。

※応募方法　応募作品一点ごとに、撮影場所、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業を記入した応募票（自作）を作品の裏面に貼付してください。

◎応募作品は返却しません。

※応募先　〒963-84　鮫川村大字赤坂中野字新宿三十九-五　鮫川村役場総務課総務係へ郵送または持参してください。

※賞　最優秀賞一点（一万円相当の賞品）、優秀賞二点（五千円相当の賞品）

◎高等学校以下の児童・生徒には、図書券を贈呈します。

※応募締切　平成七年十一月三十日（木）

※問い合わせ先　鮫川村役場総務課総務係（☎四九-三一一一）

お気軽にご相談ください

10月15日から21日までの１週間は「行政相談週間」です。

行政相談は、行政に関する苦情や要望などを受け付けて、その解決や実現の促進を図ります。



村の行政相談員は赤坂基さん（渡瀬）☎48-2333

行政相談週間に合わせ、次により相談を受け付けます。

10月20日(金)
午前10時から午後３時まで
山村開発センター

民事 家事 調停の無料相談

土地、金銭の貸し借り、交通事故の損害賠償などの問題や離婚、相続などの家庭内の問題を円満に解決するために裁判所の調停という制度があります。

調停を申立てる方法、どのように行われて結果はどうなるのかについて、実際に調停にたずさわっている調停委員が次により相談会を開きます。

10月25日（水）
午前10時から午後４時まで
山村開発センター

国税だより　奥さまと税

パート収入は、通常、給与所得になります。したがってパートの年収が百三万円以下ですと給与所得控除額（最低六十五万円）を差し引いた残額が基礎控除（三十八万円）以下となりますので、所得税はかかりませんし、配偶者控除を受けることもできます。

また、内職などの収入は、収入から必要経費を差し引いた残りが事業所得又は雑所得となります。

ただし、家内労働者など、特定の人に対して継続して労務の提供をする人については、必要経費として六十五万円（収入金額が限度です）を差し引くことができます。

したがって、収入が内職だけの場合は、パート収入と同様に年収が百三万円以下ですと所得税はかかりませんし、配偶者控除を受けることもできます。

詳しいことは、郡山税務相談室（☎〇二四九-三四-六三〇〇）白河税務署（☎〇二四八-二二-七一一一）におたずねください。

寄附ありがとうございました

社会福祉事業のために

○荻ノ沢　江田　一夫様
○石ノ花　舟木　誠也様
○郡山市　株式会社ヤクルト本社　代表取締役　桑原　潤様
○広畑　鈴木　徳子様

心配ごと相談

10月20日(金)
午前10時～午後3時
山村開発センター

なお、午後一時から午後三時までは弁護士が相談を受けますので、ご利用ください。

村のできごと



交通事故をなくしましょう

9月21日　秋の全国交通安全運動初日に、交通安全パレードが行われました。鮫川小学校と西山小学校の児童鼓笛隊の協力を得て、交通対策協議会、交通安全協会鮫川支部、交通安全母の会の会員が参加し、広畑から鮫川小学校までをパレードし、沿道の皆さんに交通安全を呼びかけました。また、交通安全協会鮫川支部では、交通安全思想の普及と交通事故防止を図るため、真坂、前沼、青生野（大犬平）地内の三カ所に「交通安全啓発塔」を設置しました。走行中、遠くからでも目につきドライバーの皆さんからも好評です。

社会学級でふるさと探訪

9月1、4、7日の三日に分けて、社会学級のふるさと探訪が行われました。例年なら台風襲来の時期なのに、三日とも好天に恵まれ、墓地石山農村公園では、遠く磐梯山、安達太良山、男体山が青紫色に光って見えました。目を近くすると、浅川や逆川の黄金色の田んぼが我家の田んぼのように望めました。追分石の見学では、先人の遺してくれた遺跡にふれ、碑文を指でなぞって確かめる人もあり、昔の人々の信心深さに心を打たれました。



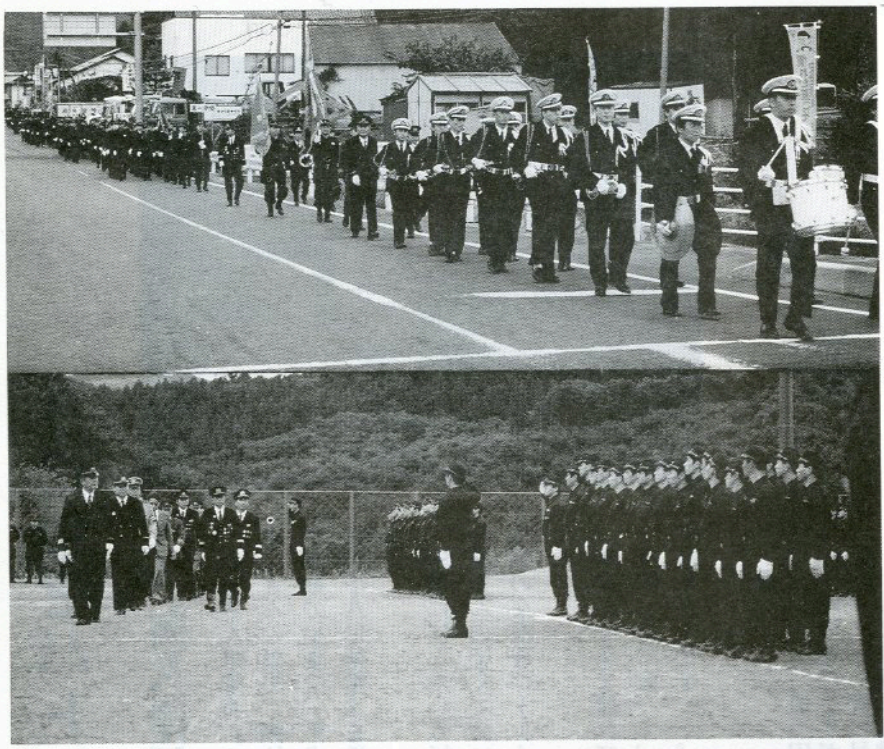


いつまでもお元気で

9月15日　恒例の敬老会が農業者トレーニングセンターで開かれました。来年2月に満百歳になられる鈴木シンさん（鍬木田）をはじめ、80歳になられた方や米寿を迎えた方、金婚夫婦、お年寄りを介護している方に記念品が贈られました。また、鮫川小6年の中川西吉栄さんと鮫川中3年の鈴木隆志さんが「おじいさん、おばあさんいつまでも長生きしてください」と作文を朗読しました。引き続きお招きした781人を代表して藤田ミツさん（赤坂西野字岡田）が謝辞を述べられ、各区の老人クラブやふる里文化芸能クラブの皆さんのアトラクションを楽しみました。



フォトルポ



士気高く消防団秋季検閲

9月24日　恒例の消防団秋季検閲が団員二百四十七人、岩野草婦人消防隊が参加して、青少年広場で行われました。検閲に先だち、ラッパ隊を先頭に全団員と消防車両による堂々の市内行進が行われました。式では国旗掲揚、無火災祈願、統監（村長）訓示、閲団のあと通常点検、機械器具点検、中隊訓練、ラッパ隊訓練、消防操法訓練、大隊訓練が行われました。最後に、統監講評があり、分団対抗の勇壮な水勢競技も行われ、消防団員の士気の高さを発揮しました。



年に一度は健康チェックを

9月4日～13日までの内八日間の日程で住民健康診査を行いました。結核検診を千三百七十人血圧測定、尿検査、血液検査、心電図検査などの基本健診を千二百九十八人の方が受け、健康チェックを行いました。健診の結果は十月下旬までにお届けいたします。

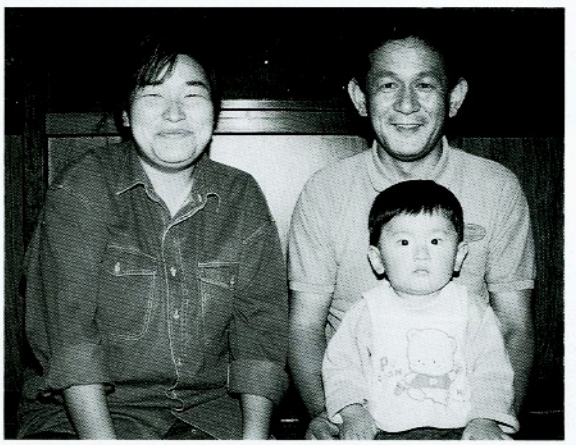


作柄は平年並み

9月12日　農業委員会で、水稲の作況調査を行いました。今年は、春先の天候が順調で苗の生育も良く、田植え時期も平年並みに行われましたが、その後の長雨、日照不足による低温、生育遅れや葉いもち病が発生して心配されましたが、七月後半からの好天気により、作柄は平年並みまで回復した模様です。

ふれあいひろば

ふたりでバトンタッチ♡♡



阿久津好治♡絹枝さん（西山字後折戸）

好治さんは後折戸の阿久津カネさんの長男、絹枝さんは千葉県の出身で、平成五年三月二十八日結婚式を挙げました。

千葉に住んでいる好治さんの妹さんの紹介で会い、九か月間の交際後ゴールインしました。

福島と千葉で離れていても一週間おきに会って、遠距離恋愛を実らせました。

好治さんは後折戸の阿久津　好治さんは絹枝さんの「陽気でほがらかな性格」に、絹枝さんは好治さんの「男らしく、子煩悩そうなところ」にひかれたそうです。

好貴くん（長男）が一歳五か月になり、好治さんの後を追うほど、お父さんが好きなそうです。

現在、好治さんは浅川町の塚原製作所に、絹枝さんは里白石の浅川商事に勤めています。

来年のお正月には二人目のお子さんが誕生する予定で「体力の続く限り子どもがほしい。そして明るい家庭にしたい」というお二人。

どうぞいつまでもお幸せに。

次は

高坂浩幸・由美子さんに

バトンタッチ

文芸

俳句

鬼灯に一羽のからす雨上り　福島市　中井　恒峯
稲の花猛暑の中に咲きほこる　反田　小山田清哲
歩けるは老の幸せ秋草踏む　二反田　大平　太平
秋祭り孫半纏のまま眠る　いわき市　金沢　暁舟
晴れて又すぐに降り来て秋桜　白河市　矢部　正子
真夏日の都市を覆いて気はよど　前沼　黒田　寿香
む　道少田　山本　朗史
一筋の道こそすがし白芙蓉　押目　北條素人坂
いもち病静まれと畦廻る　新宿　斉須　信子
大太鼓鳴るや神輿の声さらに　新宿　大池　基義
わが膳に妻の心の初秋刀魚　道少田　山本五十鈴
縦横に雀おどしのキラキラ

短歌

部分林作りに尽くしし老い父は　大石草　鈴木イミ子
営林局長賞を枕辺に置く　中野町　赤坂　朝子
おとろいし視力に眩し春の陽は

東京鮫川会からこんにちは



生田目和男さん

東京都世田谷区在住
西山字大久保出身

想い出は今も

私の手元に古ぼけた一枚の写真が大事に保存されている。

この写真には、懐かしい顔、顔が四十二名ひな壇に勢揃いし

わが家のアイドル

金澤健吾くん（二歳）



バックホーや自動車のおもちゃ遊びが大好きです。人見知りをしないで、元気いっぱいの男の子です。昼間は大好きなおばあちゃんといっしょにいます。一月にはお兄ちゃんになる予定です。

（おかあさん）

金沢幸男・千代子さんの長男（赤坂西野字前田）

やわらかなれどいたく目に沁む　田苗下　蛭田　浩市
斬込隊われ出動の日両親の遺影　本　坂　藤田　末光
雑のうより出し上衣のポケットに　蟻の列発つはどこかと後追えば
本　坂　藤田　初枝　棚の蜜缶に群がりており
きら星のまたたくたびに落とす　酒　垂　石井　カヤ
露咲く鈴蘭の花は葉隠れ　生家にて祖父母や父母の写真見
越　虫　星　武　つつ弟と語りあう遠き想い出
遠き日の童謡一人唄うとき車の　田苗下　蛭田　正
窓を打つ風の音　長靴も泥によごるる朝あさに残
大　塩　水野　フク　暑を除けて畑打つ妻は
農に生れ農家に嫁ぎ恵まれしは　岩野草　坂本　雪絵
子宝のみにて金婚近し　波高き日本海目に描きつつ明日
大　塩　岡部　シゲ　よりの旅の髪を整う
田の畦に白と黄色の旗立ちて航　江竜田　芳賀　洋郎
空防除のヘリが飛び交う　猛暑にて見事に咲いたサルスベ
官　代　前田　栄美　リ　紫式部にマッカランも咲き
捨てるなと立札の下にゴミ捨て　大戸中　小松セツ子
て快感の人ら多く居るらし　夏休み歯科医院は児童多くして
大　塩　鈴木　クニ　待てばこっくり居眠りが出る
畦草を刈れば一本薊花歌に唄い　名　下　須藤美代子
し友の面顕つ　土深く水の流れているあかし溢
岫　長　北條　平　れ咲きたり紅さるすべり
蜩に追われて帰りわが家に疲れ　楢久保　森　芳子
を癒す夕餉のひととき　さりげなき瞳に寄りて来る牛は
棚　橋　関根　一好　とうに過ぎたる予定日の腹
穂揃いの稲田にあまた蜘の巣が　沼の沢　本郷　チヨ
露に光れり今日は立秋　十俵入れのセイロ取り出し孫達
と朝より作る特設プール

阿久津光市さんの「都忘れ」自由都市文学賞佳作に輝く



堺市で行われた表彰式で賞状をうけとる阿久津さん

自由都市文学賞（懸賞小説・大阪府堺市など主催）の佳作に阿久津光市さん（36歳、西山字折戸）の作品「都忘れ」が選ばれました。

自由都市文学賞は堺市が市のイメージアップと都市文化向上の一環として行っているもので、7回目の今年は、全国から応募された237点の作品の中から、入選1点、佳作2点が、作家の田辺聖子さん、藤本義一さんなど4人の選考委員により選ばれました。

阿久津さんの作品は、熟年離婚をきっかけに、家族や夫婦のきずなを考える小説で、感性の豊かさや描写力が評価されました。

阿久津さんは、「今回の受賞は本当にうれしい。第一級の先生方に自分の作品を読んでいただき評価をいただいたことで自信がつきました。これからも小説を書き続けたい」と話しています。

阿久津さんのなお一層の活躍が期待されます。

ふるさと福島県に就職を希望される方のために

'95ふくしま大卒等合同就職面接会が開催されます。

対象者

来年3月に大学、短大、専修学校を卒業する予定で県内に就職を希望される方

日　程

1．郡山会場
- ○平成7年11月2日(木)
- ○午後1時30分～午後4時30分
- ○郡山市虎丸町　ホテルはまつ

2．いわき会場
- ○平成7年12月6日(木)
- ○午後1時～午後4時
- ○いわき市平　新瀧

★持参書類　履歴書

ている。かなり年代物でセロテープで一部補修され、変色も甚しい……。

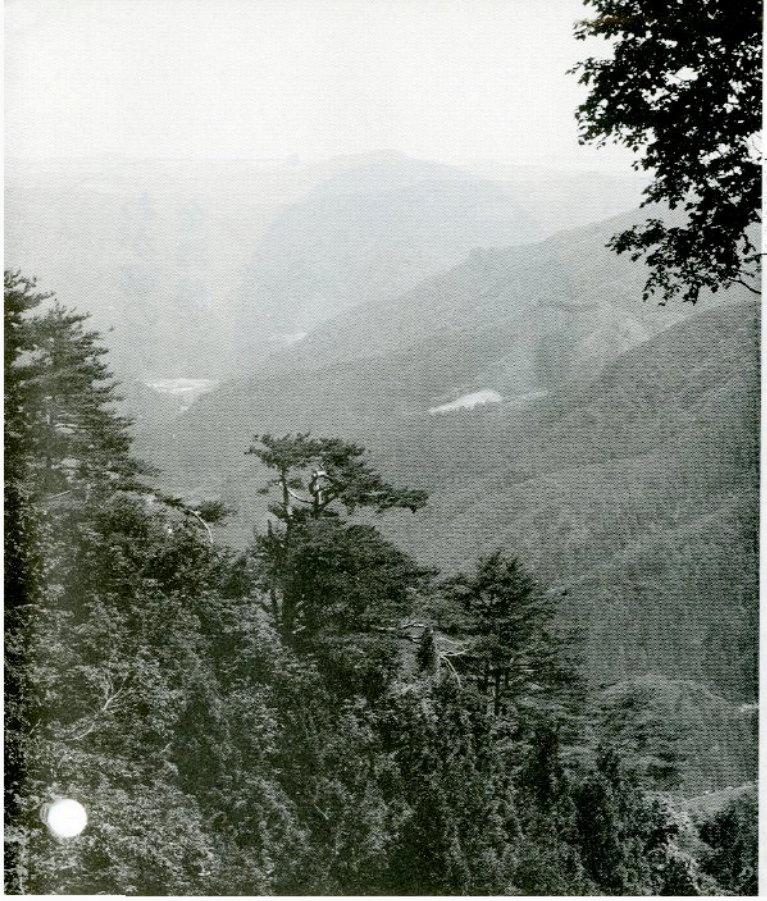
私が、この原稿を依頼された際、何気なしに取り出したのがこの写真であり、西山小学校六年生卒業（昭和十八年）記念写真でした。あれから半世紀余を経過したことになります。

その間戦争、敗戦、そして戦後と未曽有の変革の中で、それぞれが精一杯生き抜いてこられたこの顔ぶれのなかにも、すでに物故されこの世にいないものもいますが、皆さん元気でよい〝おじいちゃん・おばあちゃん〟になっているのではないかと、微笑ましく想像したところです。

私も終戦直後の昭和二十一年青雲の志を抱きながら単身上京し、郵政職員としての四十有余年その職務に身を挺してきましたが、昭和四十年、五十年代の厳しい郵政職場環境の中にあって、大きな過ちもなく今日までこられたのも「故里は遠きにありて思うもの」水清き故里・山清き故里そして都会での疲れを癒してくれる憩いの場としての故里があればこそ日々希望を捨てることなく頑張ってこられたものと思っております。

今は第二の職場（全国特定郵便局長生活協同組合）で、以前の恩返しのつもりで共済業務に精を出しています。

日ごろのご無沙汰を謝し、本誌に甘えさせていただき、紙上を借りて近況をお伝えし、鮫川村のよりよい発展を念じつつ筆をおきます。



訪ねてみませんか鮫川の30景 ⑱

ゆみ　はり　とうげ
弓張峠



大字石井草字小名沢・遠ケ竜から唐露にぬける間の峠で弓張木ともいいます。

ここからの眺望は無理ですが、南東にそびえる矢先山からの眺望は絶景です。西方に那須連峯をのぞみ東方に阿武隈の山々を見渡せます。

御来光、夕映えとみごたえのある大自然が満喫できます。

ごみは分別して収集日に出しましょう

収集場所	種別	10月	11月
江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩コース	可燃物	2.5.9.12.16 19.23.26.30	2.6.9.13.16 20.27.30
	不燃物	13.27	10.24
さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地コース	可燃物	2.5.9.12.16 19.23.26.30	2.6.9.13.16 20.27.30
	不燃物	11.25	8.22
鮫川分校（可燃物木曜のみ）	可燃物	2.5.9.12.16 19.23.26.30	2.6.9.13. 16 20.27.30
鮫川中学校コース	不燃物	12.26	9
関下～越虫～青生野小学校～世々麦～葉貫～蕨ノ草～中沢～関口コース	可燃物	4.11.18.25	1.8.15.22.29
	不燃物	11.25	8.22
真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢コース	可燃物	4.11.18.25	1.8.15.22.29
	不燃物	12.26	9
官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	4.11.18.25	1.8.15.22.29
	不燃物	13.27	10.24
石井草～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	4.11.18.25	1.8.15.22.29
	不燃物	20	17

おくやみ申し上げます

住所	亡くなられた方	年齢	世帯主
荻ノ沢	江田　清	79	江田一夫
石ノ花	舟木ハルノ	79	舟木誠也
広畑	鈴木道郎	82	鈴木徳子

お誕生おめでとうございます

住所	赤ちゃんの名前	月/日	保護者
薄ケ久保	高木　哲	8/8	高木洋市
広畑	齋藤　航	8/11	齋藤利己
道少田	生方小百合	8/12	生方浩志
赤柴	関根美和	8/24	関根裕治
前沼	吉保　香織	8/26	吉保広幸
菅田	生田目瑞紀	8/29	生田目清
戸草	進士　陽平	9/9	進士　徹

こちら窓口

8月21日～9月20日までの届け出

休日のお医者さん

月日(曜)	棚倉町	塙町	石川町
10月15日(日)	大木医院 ☎33-2424	石川医院 ☎43-0003	中島病院 ☎26-3415
22日(日)	東白川中央病院 ☎33-3263	—	大野病院 ☎26-1181
29日(日)	藤田医院 ☎33-2013	—	山本医院 ☎26-8311
11月3日(金)	あらまちクリニック ☎33-8018	中島医院 ☎43-0373	大竹眼科医院 ☎26-4118
5日(日)	核山消腸科外科皮膚科 ☎33-7551	車田病院 ☎43-1019	愛恵会大野診療所 ☎26-2615
12日(日)	和田医院 ☎33-2012	塙厚生病院 ☎43-1145	中島病院 ☎26-3415
19日(日)	勝田医院 ☎33-3008	石川医院 ☎43-0003	原外科医院 ☎26-1423

今月の人口（9月1日）

人口	世帯
5,072人（－6）	1,122戸（－3）
男	女
2,517人（－1）	2,555人（－5）

＝あとがき＝

♥鮫川村にもすごい偉人がいたんですね。蛭田玄仙先生は「安産の神様」と尊敬され、多くの命を救い、出産法に一大革命をもたらして近代産科の基礎となったそうです。全国に誇れる偉業ですね♥取材で村内の家庭を訪問すると意外と多いのがカメラマニアの方です。広報さめがわ新年号の表紙写真を募集します。奮って応募ください（石）